



農業水利施設の保安全管理に活用した事例について紹介します。

(1/2)

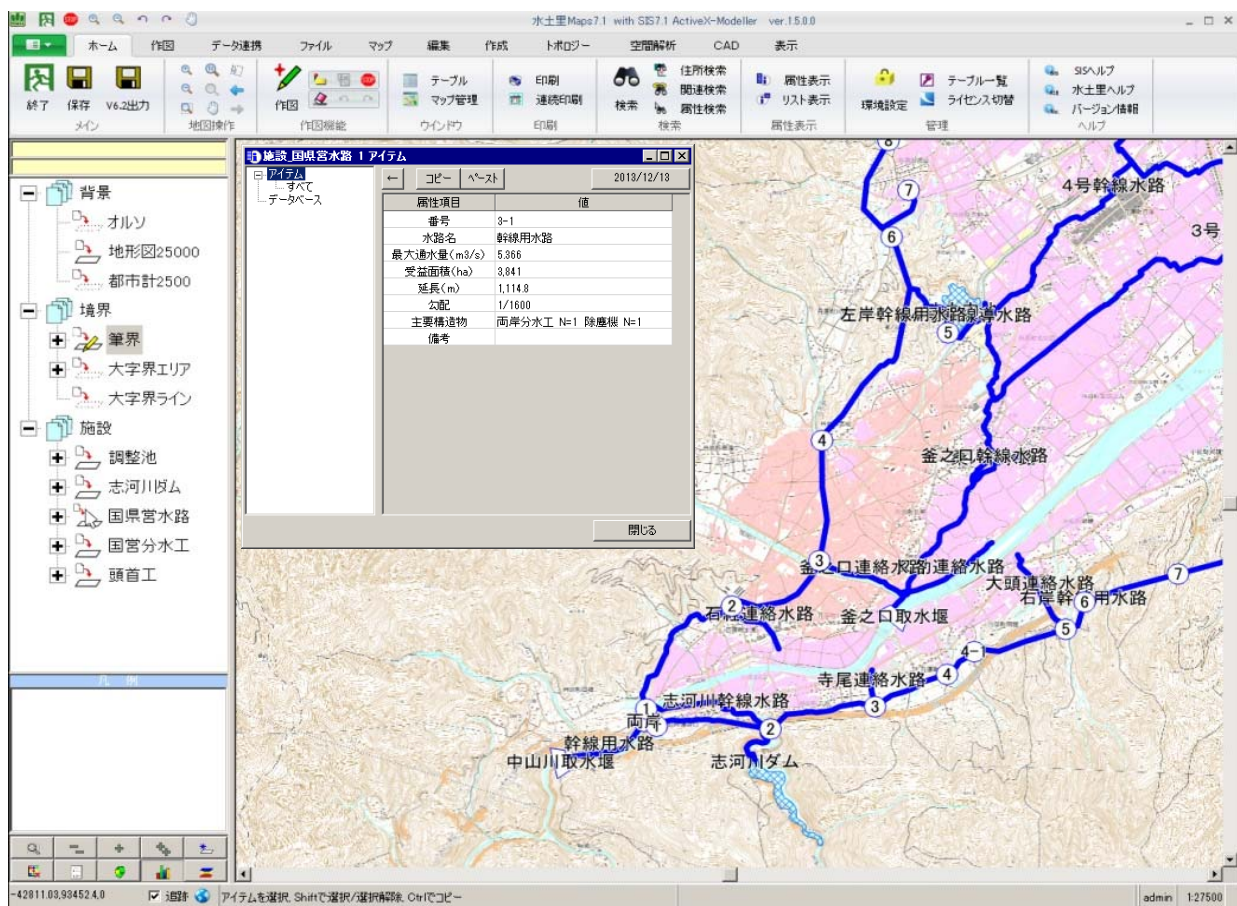
今回紹介する団体: 水土里ネット愛媛・水土里ネット道前平野

取組概要

内容: 水土里情報利活用促進事業で整備した農地筆図・農業水利施設等の『地図情報』と水土里ネット道前平野が保有する施設台帳の『属性情報』を結合し、施設管理システムを構築。

- 経緯: ① 農業水利施設の相当数は、建設から数十年経過し老朽化が進行している。
- ② これらの施設管理には紙媒体(施設台帳・現況平面図等)を利用していたため、施設の諸元・位置の確認に時間と労力を要していた。
- ③ このような背景から、農業水利施設の機能診断結果や補修履歴等の情報を一元管理し、施設の機能保全を効率的に実施できるシステムが望まれていたため、平成24年度に水土里ネット道前平野が管理している国営・県営施設を対象に、施設管理システムを構築した。

施設管理



受益地管理(大字単位)

属性項目	値
アイテムID	316370
大字コード	4083
大字名称	●●●
地番	甲1234-5
地目	501:田 11484
地積	
住所	▲▲▲▲▲
耕作者	○ ○ ○
権利区分	所有権
賦課区分	田中改

期待される効果

機能診断結果や補修・補強履歴等の情報を蓄積・分析することによって、施設の性能低下の要因など状況把握が可能となり、適切な対策工法の検討や機能保全計画の策定など、更新事業の推進が図られる。

今後の活用予定

県内には、図面・台帳等を紙媒体で管理している市町村や土地改良区も少なくないため、これらの団体等に対して水土里情報システムを活用し、事務の効率化が図れるよう推進していく予定。

■お問い合わせ先

愛媛県土地改良事業団体連合会(水土里情報センター) 098-927-7611(直通)

農林水産省農村振興局整備部設計課計画調整室(横田、溝添) 03-6744-2212(直通)